



令和3年度 鶴岡市立上郷小学校 学校経営計画の基本構想



1 学校教育目標

【国】
■第3期教育振興基本計画
■学習指導要領

【山形県】
第6次山形県教育振興計画
■基本目標：
「人間力に満ちあふれ、
山形の未来をひらく人づくり」
■テーマ：
つなぐ～いのち、学び、地域～

【鶴岡市】
鶴岡市教育委員会 重点施策
■学校教育の重点：
逞しさ・優しさ・賢さを育む
学校教育の推進

豊かな心を持ち、確かな学びに励む子どもの育成

- 豊かな心**とは：相手意識を持ち、広い心で人と接しながら、自己実現に向けて生き生きと活動しようとする心
- 確かな学び**とは：将来に渡って必要な基礎的学習内容や考え方・学び方を、主体的・協働的に学び続けること

<上郷小学校の教育方針>

「子どもが育つ学校」 ※「育つ」＝自分の力でたくましく伸びていく姿

- ・児童・学校・地域の実態を踏まえながら、心も体も逞しく、豊かで広い心と実践力を持ち、主体的に学びに励む子どもを育成する。

「おらほの学校」 ※「おらほ」＝地域に支えられ、ふるさと上郷が大好き

- ・地域に根差した開かれた学校づくりで、郷土を愛する子どもを育成する。

<めざす子どもの姿>

| | | |
|--------------|---------------------------------------|-----------|
| 知識及び技能 | 確かな学びの力を身につけ、 進んで心と体を鍛える子 | 挑 戦 す る 子 |
| 思考力・判断力・表現力等 | よく考え、よりよく判断し、 あたたかく豊かな心で生き生きと学び合う子 | 心 豊 かな 子 |
| 学びに向かう力・人間性等 | 人や本に進んで学び、ふるさとに誇りを持ち、 大切にしようとする子 | 上郷を大切にする子 |

<こんな学校でありたい>

- (1) 学びが育つ場として：進んで学び確かな学力が身につく、「**学びが育つ学校**」
- (2) 心が育つ場として：優しさと思いやりにあふれる、「**あたたかな学校**」
- (3) 個が育つ場として：子どもの特性や個性を認め、やる気を伸ばす、「**笑顔あふれる学校**」
- (4) 地域に根ざし、保護者や地域の方々に愛される、「**おらほの学校**」



<こんな教師でありたい>

- (1) 子どもにも大人にも信頼され尊敬される教師
- (2) 常に子どもに寄り添い、よさを見つめ伸ばしてやれる教師
 - ◇ 児童理解に努め、子どもの様々な思いを察知できる感性を磨きながら自分の思いを語る。
 - ◇ 個に応じたためあてを持たせ、児童のやる気を引き出す。
 - ◇ 生徒指導の3機能（自己存在感・共感的な人間関係・自己決定）を活かした授業を大切にする。
- (3) 自らも研修に努め、学ぶ楽しさを子どもたちに実感させられる教師
- (4) 広い視野と高い志を持ち、子どもや保護者・地域と共に成長していく教師
 - ◇ 上郷の人・自然・文化に触れ、理解に努めながら地域の人々の思いや願いをくみ取る。
- (5) 常に健康に留意し、いつも明るく元気な教師



○ 学校教育目標・教育方針を受け、学校経営に係る7つの柱を設定する。

→ 各育成部・各分掌・各学年において、柱に沿ってそれぞれに具体的な方策を立て、全職員が共有し、育成部及び各学年の実践を通して目標達成に努める。

・柱に沿った各育成部の具体的な取組みについては、PTAや地域の会合の場・学校だよりや学級通信等でも随時周知しながら、学校・家庭・地域が連携して取組んでいけるようにする。

＜目標の共有＞

・学校評価（外部アンケート等）にも反映し、反省を集約しながら、育成部や各学級経営での改善・修正を行いPDCAマネジメントサイクルによる学校経営の活性化に努める。

＜評価・改善＞

【めざす子どもの姿と学校経営7つの柱】～「子どもが育つ学校」「おらほの学校」をつくるために～

| | | | |
|--------------------------------------|---|---|---|
| 確かな学びの力を身につけ、進んで心と体を鍛える子 （知識及び技能） | よく考え、よりよく判断し、あたたかく豊かな心で生き生きと学び合う子 （思考力・判断力・表現力等） | 人や本に進んで学び、ふるさとに誇りを持ち、大切にしようとする子 （学びに向かう力・人間性等） | ○ 学習意欲の向上・基礎学力の定着 ・「個別最適化された学び（個に応じた指導）」で基礎基本の徹底（タブレット、スタディ・ログ等の活用） ・自主性に基づいた家庭学習（質的・量的確保） ・学級づくりと連動させた学習意欲の向上（授業目標設定・コミュニケーションタイム等） ○ 主体的・対話的で深い学びの実現 ・主体的な学びの推進（自分事となる課題設定・ふりかえり 等） ・対話的な学びの推進（伝え合い・学び合い 等） ・深い学びの推進（発信・表現の推進（Output）の重視 等） ・実感的・探究的な学びを引き出すカリキュラム・マネジメント ○ 読書活動の推奨 ・朝読書・読書まつり・外部講師（ひだまりの会）の読み聞かせ等を通じた読書の奨励 ・進んで読書できる環境づくり（図書整備・図書館の効果的活用・親子読書） |
| | | | ○ 規範意識の醸成 ・よりよく生きる自浄力ある話し合い活動と道徳教育による規範意識の育成 ・PTAとの連携・協力によるメディアコントロール・情報教育の展開 ○ 思いやりのある行動や実践 ・ハートフル活動（児童会活動を基盤にした心の育成） ・あいさつ・返事・礼儀（あいさつ運動推進校の委嘱） ○ 体づくりの充実 ・体育指導におけるめあての明確化と目標達成への道筋の提示 ・日常的な体力づくりと望ましい生活リズムの育成 |
| | | | ○ 地域を活用した学習の推進 ・上郷に誇りと愛着を持たせる活動の展開（生活科、総合的な学習での地域連携を通じたグランドテーマの追究） ・地域とふれあう活動（ふるさと教室・広葉樹の森づくり・たいようの会 等） ・地域に学ぶ活動（おらほの自慢・上郷カルタ暗唱・全校カルタ大会 等） ・地域に発信する活動（文化祭・住民のつどいでの発表 等） |
| | | | 学ぶ力育成部 |
| | | | 生きる力育成部 |
| | | | 全校 |



【令和3年度の重点…今年度、意識して取り組むこと】 ★=前年度 年間反省からの課題点

①学習意欲の向上・主体的・対話的で深い学びの展開



- ・「個別最適化された学び（個に応じた指導）」で学習意欲の向上・基礎基本の徹底（タブレットやスタディ・ログ、アシストシートの活用）★
- ・学級づくりと連動させた学習意欲の向上（協働的な学び）★
- ・実感的・探究的な学びを引き出すカリキュラム・マネジメントの展開と修正（コロナ収束後のスタンダード確立）★
- ・一人ひとりに合わせた多様な学びを支える授業づくりの研修・啓発活動の推進（特別支援教育力の伸長）

②GIGAスクール構想の本格実施と学校・家庭における体制整備

- ・PTAと連携した情報モラル・メディアコントロールの研修活動
- ・情報教育全体計画、インターネット等に関するガイドライン等の全面改訂★（貸与タブレットの使用方法・ルール確立）
- ・全職員で取り組む生徒指導・安全指導、いじめ・不登校の未然防止



③伝統を受け継ぎ、新しい時代を切り拓く 新生上郷小学校の創造

- ・学校の働き方改革に対応した、業務内容・行事・活動等の適正化（持続可能な体験活動等の工夫）
- ・愛校心・愛郷心を高める創立50周年記念事業の展開
- ・地域・家庭とともにある学校づくりの推進とコミュニティ・スクールへの円滑な移行





3 グランドデザイン：学校経営構想図

